

# 鹿市医郷壇



地

清滝支部 鮫島爺兒医  
爺婆もスマホで絵文字ずつ送り合つ  
(唱) 稽古がいつたや面白でメール

五客一席 伊敷支部 谷山五郎猫  
五客一席 印南 本作

五客二席 飛脚子一郎  
五客二席 一軒茶屋電停  
好つじやつち送信出来けん初心な青年  
(唱) 押すち思どん指ば震るだけつ  
一か八送いバンドで勝つ狙うつ

## 兼題「送つ（おくひ）」

天

上町支部 吉野なでしこ  
亭主をば送い出つかあ我が天下

(唱) 早よお帰りぢ笑顔をば見せつ

(評) ご亭主を送り出したら、もう奥様

の天下です。洗濯や掃除は手早く済ませ  
ると、誰にも気兼ねをせずに、友達と世  
間話に花を咲かせたり、街に出てレスト  
ランでランチしたりと楽しい時間を過  
します。

お昼のレストランに行くと約90%は  
ご婦人方です。この句の意味がよくわから  
りました。

人

紫南支部 一軒茶屋電停  
送つ來た歳暮ん中身で人を見つ

(唱) 気の利いた品いた見直せつ

(評) 折角、お歳暮やお中元を戴いたの

に、中身を見て、心が籠もっているか、適  
当に見繕つて贈つたのか分かるような物  
も有ります。

お歳暮はお世話になった方への一年の  
感謝の気持ちを贈るもので金額の多寡で  
はなくて心だと思います。苦労して選ん  
だのに逆効果にならないように、心して  
お歳暮も送らなければと思う句です。

肩

上げを解でて送つた七五三  
五客四席 清滝支部 鮫島爺兒医  
見送いの波止場ベテープが情を繋ねつ

(唱) 何時逢がないか別れが辛ろし

(唱) 永く会ださんで丈が分からじ

五客五席 上町支部 吉野なでしこ  
肩上げを解でて送つた七五三

見送いの波止場ベテープが情を繋ねつ  
(唱) 永く会ださんで丈が分からじ

## 秀逸

清滝支部 鮫島爺兒医  
旅先で買った土産どま先き送つ

祝ん品喜ばるつで先き送つ  
忘れ物後から気付つ送つ遣つ  
歳暮送いほつとしたといまた貰ろつ  
多け賀状い送つた人が氣いかかつ  
戦時中あ兵隊送い派手な祝宴

上町支部 吉野なでしこ

美味土産孫が好つじやち送つ遣つ  
黄色い帽子が見ゆいさつあ婆あ送つ  
\* 見ゆいさつ（見えなくなるまで）

悪り癖も惚れちょい間は気にやつかじ  
好きな人の欠点は長所に見えてくるし、

退職で減いでた質状を丁寧ね送つ  
切のして娘を見送い背中が泣つ

印南 本作

伊敷支部 谷山五郎猫  
好きなして娘を見送い背中が泣つ

倦怠期や、トラブルを起こした時の夫婦

が、よく口にする言葉。人間なんて勝手  
なものである。

## 薩摩郷句鑑賞

薩摩狂句歴 三條風雲児著  
年の市声もけ喰れた叩つ売り  
鐘ヶ江左利

年末になると、年の市とか師走市とか  
いわれる市が立つて、正月用品を始め、  
衣類や食料品、茶碗皿や竹細工等々、い  
ろんなものを売る店が並んだものである。

正月用の下駄を買いに行くのに、下駄  
市と言つたところもある。店は書き入れ  
時だから、客を呼び込むのに必死である。

口上は慣れているはずの叩売りまで、声  
を嗄らしていふとは面白。

## 薩摩郷句募集

2号 題吟 「厄払れ（やつぱれ）」  
締切 令和4年1月7日(金)

3号 題吟 「娘（おむむ）」  
締切 令和4年2月4日(金)

選者 横口 一風  
漢字のわからない時は、カナで書いて  
て応募くだされば選者が適宜漢字を  
あててくださいます。

応募先 テ八九一〇八四六  
鹿児島市加治屋町三番十号  
鹿児島市医師会『鹿児島市医報』編集係  
TEL ○九九一三一六三七三七  
FAX ○九九一三一五六〇九九

E-mail : ihou@city.kagoshima.med.or.jp  
結婚なんかするんじやなかつた」とば、  
それが、「こんな人だと分つていたい、